

ブックトーク出前授業で読書の楽しさを伝えたい ～市内小中学校との連携事業～



豊見城市立中央図書館（沖縄県豊見城市）

基本データ（数値はH25年現在）

住所	豊見城市字伊良波392番地
電話番号	098-856-6006
人口（図書館が所在する市町村）	60,527人
職員数（うち有資格者数）	23人（21人）
蔵書数	197,529冊
登録者数	43,889名
年間貸出冊数（H24）	297,559冊

目的・趣旨

ブックトークを通して地域の子供たちに様々な分野の本があることを知ってもらい、読書の楽しさを伝えることと、中央図書館に親しみを持つことを目的とする。

取組概要

ブックトークを実施し、9年目。

市内の全10校（小学校7校、中学校3校）で実施。館長・司書全員で各学校の先生方と話し合い、児童生徒の実態を把握し、テーマを決定する。

●これまでに実施したテーマ

- ・沖縄の自然・動物のお話
- ・はたらく犬たち・夜空への旅
- ・芸術の秋・じてんのはなし
- ・思いやりの心・夢中になれる本
- ・人の体のふしぎ・各地の民話
- ・ことばのおもしろさがわかる本
- ・地図・偉人・いのち
- ・お気に入りを見つけよう他



サンシンのBGMでブックトーク

特徴

ひとつのテーマから科学、福祉、環境、物語など幅広い分野の本を選書し紹介する。



ブックトーク中



紹介本に関わるクイズに答える子供たち



本に夢中



ブックトーク後、お気に入りの本を選んでいる様子

取組の成果と今後について

学校の先生方から、ブックトーク後に以前よりも子供たちが本に興味を持ったことや、興味のなかった分野の本も読むようになった等の報告があった。また、中央図書館に本を求める子供たちが増えている。

現在、小学3年生、中学1年生のみを対象にしているが、学校側の要望もあり、実施する学年を増やして多くの子供たちに読書の楽しさを伝えたい。

司書の資質向上、スキルアップを図るため、ブックトーク館内研修会を継続して実施。

さらに学校で活動している読書ボランティア（図夢の会）と連携し、ブックトークを展開していきたい。